



吉川小だより

5月号

京都府亀岡市立吉川小学校

令和7年4月30日発行

〒621-0014 亀岡市吉川町穴川平田17番地 TEL 0771-22-1210

E-Mail el-yoshikawa@edu.city.kameoka.kyoto.jp



「ありがとう」が 人と人をつなぐ

この間まで桜が咲いていたと思っていたら、あっという間に季節は変わり、山を見ると鮮やかな新緑が目を楽しませてくれるようになりました。

学校がスタートしておよそ3週間が過ぎました。子どもたちは、新しい学年や担任にも慣れ、少しずつ本来の自分の姿を出し始めています。私に対して気さくに話しかけてくれる子どもも増えてきて、ようやく子どもたちの顔と名前が一致するようになってきました。そんな日々の中で、私はこの前、素敵な光景を見かけました。

私は、子どもたちが登校するのを迎えています。ありがたいことに、毎朝子どもたちの登校に付き添ってくださる方々がおられます。毎月1回なら他の学校でもよくあることですが、毎朝となるとなかなか無いことです。

付き添っていただいた方たちは、校門の前で子どもたちに「行ってらっしゃい」と声をかけて送り出してくれます。その時に、ある子どもが「いつもありがとうございます」とその方々にお礼を言って校門に入っていった姿を、私は見かけました。

この姿をどう見るかは、人によって様々だと思います。「当たり前じゃないか」と感じる方もおられるでしょう。しかし、私は「すばらしい」と感じました。周りの人にしてもらったことに感謝の気持ちを持ち、その思いを言葉にして相手に伝えているのですから。



さらによく見ると、その子はほぼ毎日できています。また、一人ではありません。学年を問わず、複数います。

他にも児童の横断を待ってくれたドライバーに対して、頭を下げてお礼を伝える子どももいます。これも同じくすばらしい。私が車を運転しているときに同じことをしてもらおうと、とてもうれしい気持ちになります。

前号で書いた「ありがとう」という言葉が持つ力。その大きさを感じつつ、吉川小がさらにあたたかい気持ちであふれる学校になるよう、がんばっていきます。

校長 谷口 浩之